

# 日常生活の指導 学習指導案

あさひ子学級4組 6名 指導者 川窪沙弥

本授業は、以下の検証を行うものである。

- 子どもが意欲的に授業に参加して、活動の見通しをもつことができる内容であったか。
- 役割をもたせ、話し合いの場面を設定したことは、相手を意識して発表したり、言葉の力を育んだりする手立てとして有効であったか。

## 1 題材 進んで楽しく活動しよう

### 2 題材について

#### (1) 題材について

本学級においては、1校時に「日常生活の指導」の時間を帯状に設定し、朝の会を中核に据え、下のような様々な指導を展開している。

本題材は、子どもが朝の会をはじめとする様々な活動を行う中で、学級の一員として大切な役割を果たすことから効力感を得たり、活動における自分の成長や上達から成就感や満足感を得たりするという点で、一日のスタートの1校時に設定できる格好の題材といえる。また、毎日、一定時間にほぼ同じような活動を繰り返し行うので、子どもは自分の目標をより理解しやすくなり、その目標に取り組むことにより様々な力を獲得していくことができる。

例えば、子どもは日にちや天気、毎日黒板に書かれた教師からのメッセージ（モーニングメッセージ）を読む活動を行っている。また、大型カレンダーで昨日までの行事を振り返ったり、その日や数日後に控えている活動への見通しをもったりしている。さらに、カレンダー学習では「おととい」「きのう」「きょう」「あした」「あさって」「しあさって」のカードを貼ることで、時系列的な感覚を身に付けたり、日にちの用語を理解したりしている。他にも、挨拶の仕方や言葉遣いを身に付けること、集団での決まりを学ぶこと、当番活動における自分の役割を果たすこと、身辺処理ができるようになることなど、様々な力を身に付けている。このように、みんなできいきと楽しく活動することにより、主体的に活動し、共に学び合い関わり合う中で、基本的な生活習慣の定着を図ることにつながるものと考えられる。

#### (2) 子どもについて

子どもは、この題材における活動や役割を繰り返し行う中で、各自の目標を一つずつ達成してきている。この題材における子どもの現段階での主な目標は次のとおりである。

児童(学年)	性別	個人目標
A(2年)	男	○ 背筋を伸ばし、正しい姿勢で活動に参加することができる。 ○ 簡単な文を正しく読み、内容を理解することができる。
B(3年)	男	○ 見通しをもって、決められた時間内に当番活動を行うことができる。 ○ 文節に気を付けながらモーニングメッセージを読むことができる。
C(4年)	男	○ かかとを付け、両手をひざにおき、背筋を伸ばして椅子に座ることができる。 ○ 当番活動を意欲的に取り組むことができる。
D(4年)	男	○ 机上や身の回りの整理整頓をして、活動に取り組むことができる。 ○ 友達の考えを聞いて、答えたり、行動したりすることができる。
E(5年)	男	○ 正しい姿勢で活動に参加することができる。 ○ 口を大きく開け、音楽に合わせて今月の歌を歌うことができる。
F(6年)	男	○ 片仮名や拗音・促音に気を付けながら文を読むことができる。 ○ 友達の反応から感情を考え、友達に関わることができる。

#### (3) 指導について

子どもが各自の目標を達成できるように、繰り返しの活動を設定すると共に、称賛を十分に行うようにする。また、「学び合い」をとおして、相手に教えたり教えてもらったりしながら様々な活動を協力して最後までやり遂げることができるようにする。

### 3 年間目標

- (1) 楽しい雰囲気の中で活動することにより、学級の一員としての役割を果たす喜びをもつとともに、今日一日やこれからの生活に楽しみや見通しをもつことができるようにする。
- (2) 割り当ての当番活動を進んで果たしたり、活動への取組の充実を図ったりすることができるようにする。

- (3) 場面に応じた挨拶や、他者とのやりとりができるようにする。
- (4) 文字・文章・数・音楽に親しみ、関心をもつことができるようにする。
- (5) 時間や時刻が分かり、「今日、明日、明後日、昨日、今週、来週、再来週、先週」などの時を表す言葉を分けることができるようにする。
- (6) 話す、聞くなどの学習の基礎を身に付けることができるようにする。

#### 4 指導の実際

[ ] 子どもの意識    ○指導の手立て    ※評価

時	主な学習活動	指導の手立て
20	<p>1 朝の会をする。</p> <p>(1) 朝の挨拶をする。</p> <p>(2) 健康観察をする。</p> <p>( )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 元気よく挨拶をするぞ。</li> <li>・ ○○くんは大きな声だな。僕も大きな声で挨拶や返事をするぞ。</li> </ul> <p>(3) 今月の歌を歌う。</p> <p>( )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 笑顔で歌うと楽しいな。</li> <li>・ 先生のように大きな声で歌うぞ。</li> </ul> <p>2 今日の当番活動を確認して、自分の当番活動をする。</p> <p>( )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当番活動を最後まで丁寧に頑張るぞ。</li> <li>・ 当番活動が終わったから、先生に「終わりました。」と伝えよう。</li> <li>・ 友達の当番活動を手伝おう。</li> </ul>	<p>○ 「大きな声で『はい』と返事をしようね。」等の言葉掛けをすることで、名前を呼ばれたらはっきりと返事ができるようにする。</p> <p>○ Eが正しい姿勢でいられるよう助言する。</p> <p>○ 子どもと教師の言葉のやりとりをすることができるように、健康観察を行う。</p> <p>※ よい姿勢で挨拶をしたり、言葉のやりとりをしたりすることができる。</p> <p>○ 教師自らが、大きな声で表情豊かに歌うことで、子どもも大きな声と笑顔で歌うことができるようにする。</p> <p>※ 大きな声と笑顔で歌うことができる。</p> <p>○ 活動の様子の写真と活動内容を文字で表したカードを用いることで、子どもが自分で選んで当番活動を進めることができるようする。</p> <p>○ <b>当番活動の仕方を教え合うことで、どのように仕事をすればよいか児童が気付くことができるようにする。</b></p> <p>○ BやCが見通しをもって進んで当番活動に取り組めるように、活動時間や内容を示してから行うようにする。</p> <p>○ 当番活動が終了した際は、教師に終わりを伝え、活動と活動の区切りをつけることができるようにする。教師は称賛を行い、活動終了の達成感をもつことができるようにする。</p> <p>※ 進んで当番活動に取り組むことができる。</p>
25	<p>3 モーニングメッセージを読む。</p> <p>( )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今日は5月27日金曜日だ。</li> <li>・ 今日の天気は○○だ。</li> <li>・ 間違えないで読めるかな。</li> <li>・ 大きな声で元気に読むぞ。</li> </ul> <p>4 大型カレンダーや時間割表で一日の見通しをもつ。</p> <p>( )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今日一日頑張ろう。</li> <li>・ 今日はどんな活動があるかな。</li> <li>・ 今日はどんな授業があるかな。</li> </ul> <p>5 次の学習の開始時刻を確認する。</p>	<p>○ 子ども一人一人がモーニングメッセージ読む時間を設定し、今日の日付などを理解できるようにする。</p> <p>○ AやBが音読することができるように、助詞に印をつけたり、読み仮名をふったりするなどの支援を行う。</p> <p>○ Fが、相手を意識して音読することができるように、友達に体を向けて、音読することができるように助言する。</p> <p>※ 正しく音読したり内容を理解したりすることができる。</p> <p>○ <b>子ども同士で教え合いながら、時を表す言葉のカードを貼る活動を行うことで、今日の予定や一週間の見通しをもつことができるようする。</b></p> <p>※ 「きょう」「あした」「今週」「来週」などのカードを所定の場所に貼ることができる。</p> <p>○ 模型時計を準備し、次の学習開始時刻を確認できるようにする。</p> <p>○ Dが机上を整理しながら授業の準備ができるよう助言する。</p> <p>※ 次の時の学習の準備をすることができる。</p>